

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	7番 (一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 石川	(一般内科・呼吸器) 金井	休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	8番 (一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 永福(建)	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井	
	11番 (一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・糖尿病) 永福(未)	(一般内科・糖尿病) 池谷	(一般内科・消化器) 森	
	12番 (一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪	
	13番			(一般内科・循環器) 受付8:30~11:00 佐藤		
	初診	金井/大場・福徳	藤田/三輪・鎌田	藤田/大場 福徳・石川	白井/岩泉・西山	
小児科		(小児一般) 豊田		(小児一般) 豊田		
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) 再診のみ			受付12:30~16:00 再診のみ 杉山			
児童精神科 初診・再診とも 「完全予約制」です。	1 (51番)	山村		山村		
	2 (52番)	藤江(昌)	高貝	矢野	藤江(昌)	
	3 (53番)	藤田			藤田	
	4 (55番)	矢野	杉山	藤江(小)	藤江(小)	
眼科 第1木曜日のみ				受付13:30~16:30 田邊		
皮膚科 毎週水曜日のみ			受付8:30~11:00 再診のみ 池谷			

*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。
*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	第一診療部長 石川邦子 神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・三種混合、麻疹、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月～金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 棕本 美穂
栄養相談	月～金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 石原 詠子、折戸 秀行 三村 直希

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

29台

これは何の数字がお分かりでしょうか。これは浜松市が保有している救急車の台数(平成26年)です。現在毎日約90件の急病患者等の搬送に活躍しています。しかし残念ながら地震等の災害時には、この台数では被災場所に直接救急車が来て病院に連れて行くことは不可能です。救急車は各救護所から病院等への搬送が主体となります。ぜひ皆さんには、救護所までなんとか行っていただく必要があります。そこで普段から、隣同士の付き合いを大切にいただき、自助共助の精神を培っていただきたいのです。9月11日鬼怒川の叛乱による被災地からの報道を見ながら強く思うのです。



リゅうりゅう

〈編集後記〉

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.64
2015.10月発行
http://tenryu-hosp.jp/

「七つのまちがい探し」

※解答は中面をご覧ください。

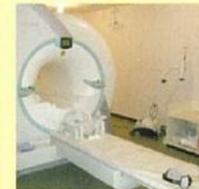


医療機器の共同利用を行っています

当院では地域医療機関の先生方の診療に役立てるようCT・MRI・骨密度測定装置の共同利用を行っています。予約制で当日に検査を行うことも可能です。お問い合わせは地域連携室へご連絡下さい。



CT(東芝製)



MRI(シーメンス製)



骨密度測定装置(ホロゾック製)

重症心身障がい児・者病棟

(1病棟・2病棟)のご紹介

療育指導室長 桑原 啓史

天竜病院の1病棟と2病棟には、身体的にも知的な面でもとても重い障がいの方々が入院されており、日々生活されてみえます。病院での入院生活は退屈だと思われるかもしれませんが、天竜病院では、病棟スタッフと療育指導科スタッフが「丸」となって、さまざまな療育活動を行っています。

今回は、そんな療育活動の場面をご紹介します。まず、当院自慢のスヌーズレンの部屋での療育活動です。スヌーズレンとは、写真のようなさまざまな光や音楽、アロマなど全身で刺激を受けるという活動です。皆さん、ゆったりと過ごされたり、一生懸命に見たり手を伸ばしたりされています。

また、就学前の子たちの療育活動やグループでの療育活動、医療的ケアが重度ベッドからあまり動けない方へのベッドサイドでの療育活動などを行っています。

これからも、重症心身障がい児者の皆さまに笑顔で過ごしていただけるよう実践していきたいと思っております。



接遇標語コンテスト

副看護部長 藤田 千賀子

昨年、看護部では接遇に対する意識向上を図るための接遇標語コンテストを開催しました。現在、優秀作品を月替わりで毎朝1つずつ唱和しています。

今年は接遇意識の向上を病院全体に広げたいと考え、このコンテストを看護部だけでなく病院全職員を対象に行うことにしました。1人1点の応募を呼び掛けたところ、多くの応募がありました。どの作品も真剣に考えられ、こうありたいという接遇に対する思いが伝わってくるものでした。

その後、各部署から1点ずつ作品を選出してもらい、選出された17点の標語から優秀作品を決定するため全職員で投票しました。標語は次の通りです。昨年同様、上位3位までの標語を作成した職員の表彰をしました。そして上位12位までの作品を毎月各部署に掲示し、接遇に対する意識向上に役立てていきたいと考えています。

職員一人一人が天竜病院の名札を付けていることを自覚し、「私たちの病院を選んでくださってありがとうございます。」という気持ちで、患者様に満足して頂けるよう接遇に努めていきたいと思います。



その言葉、聴いてる、効いてる患者さん

外来：高柳 裕子さん作



気を付けよう 自分が発する言葉の重み

企画課：藤井 啓一さん作



大事だよ!! 『ねぎらい』『いたわり』『思いやり』

3病棟：鈴木 真実さん作



天竜病院での診察場面をテーマにシリーズでクイズを出題していきます。空欄に入る答えを下の健康キーワードから選んでね!
※解答は欄外下をご覧ください。

きれいな手で感染予防!

感染予防の基本は手をきれいにすることです。手をきれいにすることを病院では手指衛生といい、方法は2種類あります。上手に使い分けることで手がきちんときれいになります。

手指衛生の方法

種類	実施方法	どんな時にするか
①	流水と石けん	見える汚れが ② 時 ノロウイルス等のアルコールが効かない ばい菌に触れたかもしれない時
③	アルコール手指消毒剤	目に見える汚れが ④ 時

そして手をきれいにする方法も大事ですが、日頃から ⑤ を予防することも大事です。なぜかという ⑤ が起きた部分に汚れやばい菌が溜まり、手がきれいになりにくくなるからです。そうならないためにもハンドクリームをこまめに塗り、手を保湿すると良いです。

手指衛生方法と ⑤ 予防を気かけながら、きれいな手で感染予防をしましょう。

健康キーワード ある 手荒れ 手洗い 手指消毒 ない

新外来診療棟完成予想図



(注)図面は現時点で作成されたものであり、完成時と異なる場合があります。

正面が新築棟の「新外来診療棟(3階建)」です。左側の奥に病棟(6階建)と手前に療育訓練棟(3階建)があります。今年度中に、実施設計を行い、平成28年度から29年度に建設工事を行う予定です。

第11回 市民のための公開講座

生きいきのばそう健康寿命

講演 1 14時05分～14時35分

『フレイル(高齢による虚弱)』にならないために
～脳・骨・筋肉を若々しく～

西山 治子 天竜病院 神経内科医長

講演 2 14時35分～14時55分

PPK(ピンピンコロリ)を目指して、
知っているのとちょっといい話

石川 邦子 天竜病院 第一診療部長

講演 3 15時10分～16時00分

全身をすっきりのはして、
頭も身体も衰え知らず

鈴木 一彦 天竜病院 理学療法士
穂高 詩織 天竜病院 言語聴覚士

日時:平成27年11月7日(土) 14時～16時
場所:浜松市天竜壬生ホール

入場
無料

9/5の防災訓練



新しい病院で私達と看護をしませんか。患者さんの目線にたった看護を一緒にしませんか。

お問い合わせ/電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322